

調査対象物質名	分析法フローチャート	備考
<p>[22]ペンタクロロフェノール</p>	<p>【水質】</p> <pre> graph TD A[水質試料 0.2L] --> B[pH調整 1mol/L塩酸 pH 3程度 クリーンアップスルフィド添加 ペンタクロロフェノール-13C6 10ng] B --> C[固相抽出 InertSep PLS-2 270mg/6cc 10mL/分] C --> D[洗浄 精製水 20mL x 2回] C --> E[水分除去 窒素通気 20分間] C --> F[溶出 ジクロロメタン 7mL] D --> G[脱水 InertSep Slim Dry] E --> G F --> G G --> H[カラムクリーンアップ シリカカートリッジ 1g 妨害物質除去：ヘキサン 6g 溶出：アセトン/ヘキサン(10:90) 10mL] H --> I[濃縮 ローリエバポレータ、 窒素バース 0.5mLまで] H --> J[誘導体化 N,O-ビス(トリメチルシリル) トリフルオロアセトアミド 0.1mL 室温、1時間] I --> J J --> K[定容 ヘキサン 1mL] K --> L[GC/HRMS-SIM-EI] M[シリンスルフィド添加 ヘキサクロロベンゼン-13C16 10ng] --> L </pre> <p>「平成23年度化学物質分析法開発調査報告書」を参考に変更</p>	<p>分析原理：GC/HRMS-SIM-EI</p> <p>検出下限値： 【水質】(pg/L) [22] 85</p> <p>分析条件： 機器 GC：Agilent6890 MS：AutoSpec Premier 分解能：10,000 カラム VF-5ms 30m×0.25mm、0.25μm</p>